

情報公開文書

1. The Overall Survival of Patients Diagnosed With Unresectable Hepatocellular Carcinoma Under Real-life Clinical Practice in Asia Pacific Region

2.

3. 研究の対象

過去に山梨県立中央病院を受診された18歳以上の肝細胞癌全ての方のデータ

4. 研究目的・方法

肝細胞癌は日本を含めアジア諸国で多いことが知られています。そのためアジア太平洋肝臓病学会 (APASL: The Asian Pacific Association for the Study of the Liver) 肝細胞癌コンソーシアム (日本: 小俣政男、香港: George Lau) は、アジア太平洋各国の進行肝細胞の治療内容、予後等のデータを集め検討し各国の現状を分析し、問題点等を検討、今後の臨床研究と研究等の促進、結果的に各国国民の健康に寄与していくことを目的に本研究を行っています。

当院ではこれまでもこの分野で先進的な手法を用いて実績を上げていますが、この結果を世界と共有することにより全体のレベルアップを図ることが出来ると思います。

過去当院に蓄積されている患者個人 ID 番号以外の電子データを登録し各コミティーによりデータの整理、統計、分析を行います。

研究期間は臨床研究事務局の承認が得られてから 2023 年 10 月 1 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

使用するものは過去当院に保存されている情報全てで、病歴、抗がん剤治療の治療歴、予後等を含みますが、カルテ番号は含みません。

新たな採血・検査などは行いません。あくまでも過去の治療の中で得られた情報のみを使用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

山梨県立中央病院 研究責任者 内科 望月 仁

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）